

# 学校だより 6月

令和7年5月30日  
京都市立池田東小学校  
校長 上原 菜穂子

## ～水あそび・水泳学習スタートします～

11日(水)から低学年のプールの水慣れ、16日(月)からは中学年以上の水泳学習を始めます。水着や水泳帽等のご準備をお願いします。今週末の土曜参観の際には、業者による販売を行います。また、耳鼻科検診や眼科検診で、診察を受けていただくようプリントをお渡ししたお子様につきましては、お早めに受診して治療を済ませていただきますようお願いいたします。

## 6月行事予定表

1	日		16	月	水泳学習開始 校外学習4年(蹴上浄水場)午後
2	月	代休日	17	火	フッ化物洗口 フレンドリー活動③ すこやか学級
3	火	フッ化物洗口	18	水	自転車教室4年①②
4	水	児童朝会 代表委員会(中間休み) プール清掃(3・4校時 5・6年) 学校運営協議会理事会	19	木	自転車教室予備日
5	木	プール清掃予備日 メディアコントロールデー	20	金	PTAゼロの日運動
6	金	委員会活動 避難訓練(光化学)	21	土	
7	土	鯉鰯一斉清掃	22	日	
8	日		23	月	クラブ活動
9	月	木曜校時・完全下校	24	火	修学旅行 フッ化物洗口
10	火	フッ化物洗口 避難訓練予備日 PTAゼロの日運動	25	水	修学旅行
11	水	プール水慣れ 低水位 心臓二次検診10時20分～ 木曜校時・完全下校	26	木	6年3校時から登校
12	木	プール水慣れ 低水位	27	金	ALT 全市スキルアップデー
13	金	プール水慣れ 低水位	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	委員会活動④ いけひが検定ウィーク 宿泊学習説明会4年16時～

## ～第1回目メディアコントロールデー～

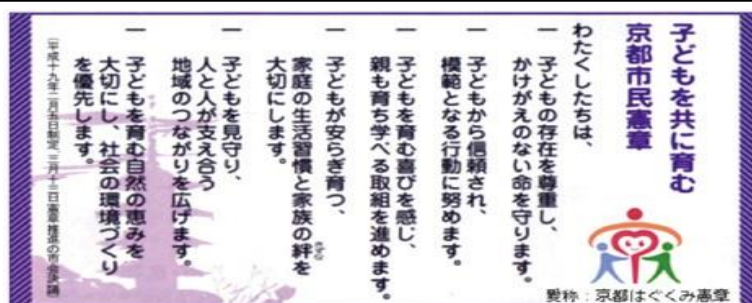
今年度、1回目のメディアコントロールデーを6月5日(木)に行います。この取組は栗陵中学校校区4校合同の取組であり、兄弟姉妹も一緒にご家庭で取り組めるよう、中学校も同じ日で設定しています。

☆5月下旬：ほけんだよりの指導後、「アウトメディアチャレンジシート」の持ち帰り

→自分のメディア機器(スマホ・ケータイ・タブレット・ゲーム機)の使い方をふり返し、どのチャレンジコースにするかをお家で相談の上、記入してくることが宿題です。(6月3日提出)

☆6月5日(木)メディアコントロールデー：下校時から翌朝登校する時まで

→アウトメディアチャレンジシートの「ふりかえろう」にチャレンジの結果、お家の方からのメッセージのご記入をお願いします。6月9日(月)までに提出してください。



## 1年生を迎える会

5月8日（木）の2校時に、「1年生を迎える会」を行いました。2年生から6年生がお迎えの言葉や歌・ダンスなどを1年生に向けてプレゼントし、最後に1年生からお礼の気持ちを言葉と歌で表しました。今年は、ユニットでの発表も見られました。



2年生



3・4年生



5・6年生



1年生



司会・終わりの言葉

### 7・8月の主な予定

7月 1日（火）朝会・委員会活動

町別児童会（集団下校なし）

2日（水）フレンドリー遊び 学校運営協議会総会 16:00～

3日（木）わくわくウィーク（木曜校時5校時後下校【14時10分下校】：4日・7日も）

7日（月）さすてな校外学習4年（午後）

8日（火）わくわく WORKLAND（全日）

9日（水）～16日（水）個人懇談会（木曜校時5校時まで完全下校）

10日（木）銀行振替日（7月は1回のみ）

18日（金）1学期終業式 授業・給食終了 5校時終了後完全下校

7月19日（土）～8月25日（月）夏季休業

8月26日（火）2学期始業式 授業開始・給食開始 13時20分下校

27日（水）・28日（木）給食後下校（13時20分）



### 「わくわくウィーク」について

今年度も、「わくわくウィーク」を学期末の数日間設定いたします。「わくわくウィーク」の日は、5校時終了後下校（14時10分ごろ）します。電話対応時刻も17時までといたします。ご理解いただきますようお願いいたします。

池田東小学校 ホームページ：<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ikedahigashi-s>

Eメール：[ikedahigashi-s@edu.city.kyoto.jp](mailto:ikedahigashi-s@edu.city.kyoto.jp) TEL：075-572-4505

本校では学校教育活動の紹介のために、児童が活動している場面の写真を学校だよりや学校ホームページ等に掲載させていただいています。2年生以上の児童に関しては、昨年度「学校だよりやホームページ上での写真や作品の掲載について」の承諾書を提出していただいています。この承諾書については、在学中を期限とさせていただきますので、もしも変更等がある場合は担任までご連絡をお願いします。



# 子どもが「幸せ」を感じられるために

5月中旬に、ユニセフから各国の「子どもの幸福度」について、様々なデータをもとにまとめられた報告が5年ぶりに発表されました。

## 【ユニセフ 2025年 子どもの幸福度調査 報告から】

○対象は43か国(OECD=経済協力開発機構やEU=ヨーロッパ連合に加盟している国々)

○日本の子どもの幸福度(以下の3つの指標をもとに総合順位を確定する)

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| ① 「精神的な幸福度」・・・ 32位(前回37位)  | } ⇒総合順位14位(前回20位) |
| ② 「身体的な健康」・・・ 1位(前回1位)     |                   |
| ③ 「学力・社会的スキル」・・・12位(前回27位) |                   |

※指標ごとに、データが不十分な国については除外。

①と総合順位は36か国、②は41か国が対象となっています。

これによると、日本の子どもは、「身体的な健康」は高く、「学力・社会的スキル」においても上昇傾向がみられますが、「精神的な幸福度」は心配な状況が続いていることがわかります。

子どもが「幸せ」を感じられるために必要なことについては、様々な考えや意見が出されていますが、親など子どもに接する大人が幸福を感じていることが大切だということが広く言われています。子どもが「幸せ」を感じて過ごせるように、毎日の生活の中で心がけていけそうなことを紹介したいと思います。



## 【子どもが「幸せ」を感じられるために大人ができること】

- ◆ 子どもに接する大人(以下「親など」)が幸せを感じていること。趣味や自分の時間を大事にし、毎日を楽しんでいること。
- ◆ 親などが、子どもに対するあふれる愛情をもち、これを伝えていること。
- ◆ 家庭などでは、心温まる雰囲気の中に子どもの居場所があり、笑顔で楽しい時間を共有していること。

⇒具体的には・・・

- ・ 子どもの人格を否定しない。
- ・ 子どものもち味を認めて、たくさんほめる。
- ・ 子どものしたことに感謝する。
- ・ 子どもの話にあいづちを打ちながら聴いたり、関心をもって問いかけたりする。
- ・ 子どもの気持ちに寄り添い、「そうだね」「わかるよ」と言葉で伝える。
- ・ 子どもの好きなものを認める。など

これらは、ご家庭だけでなく、学校や地域の中で子どもたちを育てていくために大切なことだと考えています。学区の子どもたちが「幸せ」を感じて過ごせるように、皆様と連携して、温かく、愛情をもって関わっていきたいと思います。